

資料 事業（主催）報告書

2021年8月19日

事業名称	令和2年度 技術士試験制度説明会 主催：日本技術士会中国本部 修習技術者支援委員会		
開催日時	2021年1月19日（火）14:50～15:40		
開催場所	松江工業高等専門学校（学憩館2階 大講義室）		
参加人数	約90名（会員8名、学生約80名、教員3名） 聴講：機械工学科・電子制御工学科3年生	CPD	0時間50分

事業内容	<p>1. 経緯</p> <p>日本技術士会中国本部と松江工業高等専門学校とは「連結・協力協定」を2020年8月に締結している。今回は、学生へのキャリア教育の一環として、技術士制度の紹介と合格体験談および技術士取得後の業務内容等について講演を行った。</p> <p>2. プログラム及び概要</p> <p>(1) 開会あいさつ 新野邊幸市教授（松江高専 キャリア支援室長）</p> <p>(2) 「技術士制度について」 藤原哲宏（中国本部 修習技術者支援委員会委員） ・技術士制度の概要</p> <p>(3) 「技術士体験談1」 岡野弘典（中国本部 青年技術士交流委員会委員） ・業務紹介、技術士受験の動機、技術士取得のメリット等</p> <p>(4) 「技術士体験談2」 森本 聡（中国本部 修習技術者支援委員会委員） ・業務紹介、技術士受験の動機、技術士取得のメリット等</p> <p>(5) 「質疑応答」</p> <p>(6) 閉会あいさつ 渡部 修（中国本部 副本部長）</p> <p>3. 振り返り</p> <p>今回は、出身高専や高専卒業後の進路は異なるが、高専で教育を受けた技術士が講演者を務めた。松江高専には今回聴講の2学科の他に、電気情報工学、情報工学、環境・建設工学の3学科があるので、同様の講演会の拡大が予想される。対応する中国本部では、様々な専門分野の講師陣を育てる必要がある。</p> <p>当日は冬季の荒天に対応し山陽側からの松江入りには、伯備線の特急やくもを利用した。松江駅からの送迎や松江高専構内のエスコートでは、島根県技術士会ならびに松江高専だんだん技術士会のお世話になりました。紙面を借りてお礼申し上げます。</p>
------	--



技術士は、
未来を拓き、次代を創る、技術のエキスパート

技術士を知ろう！

主催：公益社団法人日本技術士会 中国本部
松江高専だんだん技術士会

共催：松江工業高等専門学校 キャリア支援室

日時：2021年1月19日(火) 14時50分～15時40分


場所：大講義室（学憩館2階）

対象：機械工学科3年生、電子制御工学科3年生

～プログラム～

14:50～14:55	「開会挨拶」松江高専 キャリア支援室長 新野邊 幸市
14:55～15:10	「技術士試験制度について」藤原 哲宏（技術士：建設/総監） 島高専技術士九職会 会長、中国本部 修習技術者支援委員会委員
15:10～15:20	「技術士体験談1」岡野 弘典（技術士：経営工学）島高専卒 三菱重工機械システム㈱、中国本部 青年技術士交流委員会委員
15:20～15:30	「技術士体験談2」森本 聡（技術士：電気電子） 三菱重工機械システム㈱、中国本部 修習技術者支援委員会委員
15:30～15:35	「質疑応答」
15:35～15:40	「閉会挨拶」渡部 修（技術士：上下水道） 松江高専だんだん技術士会 会長、中国本部 副本部長

【主催者連絡先】
公益社団法人 日本技術士会 中国本部
〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 第3ウエ/ヤビル6階
TEL:082(511)0805 FAX:082(511)0809
E-Mail:jp_ej-hiro@rapidoon.ne.jp



報告者	所属氏名：中国地下工業株式会社 藤原哲宏 住所：広島市安佐南区中筋3-17-8 TEL：082-877-1664 FAX：082-879-3770 e-mail：tfujiwara@ccknet.co.jp
-----	---